

前期例会 スナップ

2023年7月▶11月

【クラブスローガン】

「調和のある奉仕」

~We Serve in harmony with nature, region and member~
『自然・地域・会員同士が調和した奉仕活動を』

かけ橋

2023.7-2024.6
前期号
2023.12.20発行



ライオンズクラブ国際協会 334-D地区 2R-3Z
となみセントラルライオンズクラブ



1331回 7月12日

新年度スタート 新旧会長バッチの引継ぎ



1333回 8月9日

夕涼み例会は、歌とギター演奏
タバタリーデにて



1334回 8月23日

新会員のスピーチリレー
『ライオンズ入会の感想は?』



1335回 9月15日

月見例会 コスモス荘でバーベキュー



1336回 9月20日

国際協会 334-D地区 2R 3Z 合同例会

L.小出進 公式訪問
補浪LC となみセントラルLC(ホストクラブ)



小出ガバナー公式訪問 草の家にて



1337回 10月11日

米林ZCの例会訪問
「3Zはこれからも仲良く頑張りましょう」



1339回 11月8日

会員スピーチ
L藤井「町医者」の裏の顔」にドキリ



1340回 11月22日

手話で『また会う日まで』
目標は年末家族会で全員揃って



1341回 12月2日

コロナ禍で、4年振りに家族が揃った年末家族会
子供たちは大きくなっていました(笑)



砺波学園の子供たちと地引網を体験



若い血潮の砺波高校生らも献血に協力



『こみんか塾』美味しいおむすびの作り方を伝授

2023.7~2024.6 役員



会長
澤田 力弥

会長 澤田 力弥
前会長 下保 正信
第一副会長 原野 博明
第二副会長 癩師 富士夫
第三副会長 福井 智一
幹事 大島 隆宏
会計 吉田 彰

ライオンテーマ 横山 征典
テルツイスター 開田 哲弘
会員理事 萩 伸之
副幹事 沖田 孝之
二年理事 浄土 正俊
二年理事 今江 安正
二年理事 澤田 達男

二年理事 原野 誠
二年理事 松谷 英樹
一年理事 米林 清一
一年理事 小西 昭夫
一年理事 稲垣 晃映
一年理事 境 悟史
一年理事 中山 緑



幹事
大島 隆宏



ライオンズクラブ国際協会 334-D地区 2R-3Z 発行2023・12・20
となみセントラルライオンズクラブ

■事務局 / 〒939-1332 富山県砺波市永福町6-28 砺波商工会議所会館内 ☎(0763) 33-2109(代)
ライオンズクラブ室専用 ☎(0763) 32-2771 FAX (0763) 32-6101

ホームページ <http://tc-lions.jp/> Eメール club@tc-lions.jp

PR委員会 委員 大野 實 蟹田 昌俊 河合 晃充 熊野 清
担当副会長 癩師 富士夫 五島 辰夫 齊藤 彰久 白山 達也 土木 修一
委員長 松谷 英樹 米原 蕃 米林 成洋 中山 緑 今江 安正
副委員長 安念 匠太郎

事務局 瀧崎 智美

●印刷/砺波市表町 株吉田印刷所

ホームページをご覧ください

となみセントラルライオンズクラブ

検索

8/20

砺波学園生との『地引網・海岸清掃&バーベキュー』

「砺波学園の子供たちと思い出に残るひと夏の体験を！」

この夏は、砺波学園の子供たちと「思い出に残るひと夏の体験を！」と地引網体験を企画し8月20日に実施しました。参加者は砺波学園の児童・生徒11名と先生7名、ライオンズクラブ員とその家族28名の合わせて46名でした。

朝、砺波学園を出発し大型バスで一路氷見島尾海岸へ！到着してすぐに、地引網を体験しました。網の中にはタイ、キス、ほか大小さまざまな魚がたくさん入っていて、子供たちはピチピチ跳ねる魚に大喜び。

そのあとは各自ゴミ袋を持って海岸の清掃。大量のプラスチックごみがあつという間に集まりました。海岸に流れつくゴミの多さに改めて気づかされました。

この後バーベキューをしてお腹いっぱい食べましたが、暑い中特にクラブ員が作るかき氷が人気でした。

当日は快晴で熱中症にも大変心配しましたが、松林の下には涼しい風が吹き楽しい時間を過ごしました。

氷見市 島尾海岸



地引網と海岸清掃のあとは、お待ちかねのバーベキュー



みんなの協力でたくさんのゴミが集まりました

7/11

こども110番の家 コーン贈呈

砺波東部小学校

今年度は、『こども110番の家』黄色のカラーコーンを要望があった砺波東部小学校へ50個寄贈しました。

贈呈式は7月11日(火) 砺波東部小学校校長室で行われ、砺波警察署の署員2名と、当クラブから会長、副会長、幹事、会計、委員長が出席しました。式では澤田会長が「この黄色いコーンが皆さんの通学を見守ります。元気に登下校してくださいね。」とあいさつ。代表の6年生児童4人に手渡しました。

この『こども110番の家』のコーンは、2006年から市内8小学校に累計1270個贈っています。



コーンを目印に「元気に通学してね」

9/21

334-D地区統-アクティビティ 『自転車乗るならヘルメット運動』

イオンモールとなみ

今年4月から道路交通法改正され自転車に乗る際のヘルメット着用が努力義務化されました。それにともない今年度キャビネット統一アクティビティはヘルメット装着を呼び掛ける『自転車乗るならヘルメット運動』で、3体のミニオンと砺波警察署の応援を得てクラブ員がパネルやのぼり旗を手に、夕方の買い物客にヘルメット装着を呼び掛けました。



呼び掛けにミニオンもお手伝い



例会場の前で両クラブの記念写真



なんとも可愛い篠ノ井の大獅子

7/30-31

長野篠ノ井ライオンズクラブ 例会訪問

長野市篠ノ井『割烹丸十』

姉妹クラブ「長野篠ノ井LC」とはコロナの影響で4年間相互の交流が延期になっていましたが、今回は17名で例会訪問しました。長野篠ノ井駅で手厚いお出迎えを受け、そのまま街中にある料理店で例会が開催されました。

『ライオンズの誓い』の唱和や例会講評など、当クラブとは一味違う内容で、とても勉強になりました。会場の前では、篠ノ井大獅子祭りの獅子舞が繰り広げられ、今まで見たこともない大きな獅子の競演に目が釘付けでした。そのあと篠ノ井LCさんの特別の計らいで2次会の会場にも大獅子が登場し、目の前で獅子舞を堪能しました。翌日は観光組が戸隠神社奥社とサン・クゼールワイナリー、ゴルフ組は長野カントリークラブへと、真夏日でありながら涼しい高原で両クラブが交流を深めました。

9/26

『3Z合同アクティビティ』 砺波高等学校学園祭献血

砺波高等学校 第一体育館



はじめての献血に余裕の笑顔

今年度は砺波高等学校にも初めて献血にご協力頂きました。400mlの献血ができるのは男子17歳以上(女子18歳以上)で全校生徒の半数以下となりますので、2時間足らずの時間で果たしてどれだけの協力が得られるか心配でした。しかし先生方にもご協力頂き、またクラブ員が校内を回って呼び掛けたおかげで、400ml献血を9名、200mlを5名にご協力頂きました。これからも高校生の献血への意識が高まることを期待しています。

10/13

砺波工業高等学校 学園祭献血

砺波工業高校 正面玄関



献血の呼びかけにも協力

砺波工業高等学校での献血は、昨年一度経験しているためか生徒たちの反応も良く、スムーズに運びました。また当日は、実質学園祭の準備・予行日だったため保護者は来校していませんでしたが、生徒らは準備や出演の合間を縫って協力してくれました。また先生方にも献血していただいたおかげで、半日だったにもかかわらず400ml献血を33名、200mlを3名の方にご協力頂きました。

10/6

『こみんか塾』交流会 みそづくり体験会

となみ散居村ミュージアム交流館



砺波市の学習支援『こみんか塾』の子供たちと『おむすびとおから味噌作り』の体験交流会をしました。材料をまぜてこねこね炊き立てご飯のほぐし方を教えると子供たちは順番にふくらとした塩おむすびを結び、クラブ員が作った豚汁を美味しく食べてくれました。その後は日本が誇るスーパーフード、おから味噌作りです。グループに分かれて協力しながら米糲、塩、豆乳、おからを混ぜ合わせ、1.5キロほどを袋に詰めて家に持ち帰りました。一年後には熟成した美味しいおから味噌が完成します。食は命の移し替え、食事を整え感謝することは物事を率先してやっていくという心の教育にもつながることでしょう。

9/20

CN55記念事業『チューリップ モニュメント付き電波時計』贈呈

砺波市文化会館前

今年5月に当クラブが結成から満55周年を迎え、その記念事業として砺波市へ寄贈することとしていた“砺波市文化会館前『チューリップモニュメント付き電波時計』がこのほど完成し、夏野市長へ目録を贈呈しました。



赤のチューリップが鮮やかな電波式時計

10/19

第18回砺波ロータリークラブとの チャリティゴルフ大会開催

ゴルフ倶楽部ゴールドウイン



絶好のゴルフ日和で両クラブが和やかにスタート

恒例の砺波RCとのチャリティゴルフ大会が当クラブのホストで開催され、当クラブより14名、砺波ロータリークラブより9名の参加でした。結果は、優勝L石黒 2位本江哲氏(砺波RC) 3位L浄土 でした。

チャリティの募金額45,000円は北日本新聞社を通じて砺波善意銀行へ寄付しました。

令和5年度砺波市災害救援 ボランティアセンター運営訓練参加

9/24

砺波高等学校 第二体育館

当クラブは砺波市・砺波市社会福祉協議会と『災害時における連携協定』を締結しており、今年も『砺波市災害ボランティアセンター運営訓練』に4名が参加しました。

会場ではボランティアの受付班、活動班、送り出し班、ニーズ受付班など6つの班に分かれ、ボランティアセンター担当者や、ボランティア参加者、被災者に分かれ、災害時のボランティアセンター運営の疑似訓練を行いました。



被災者とボランティアを交互に体験中

新会員の紹介

よし だ なお ゆき
L 吉 田 直 行



高岡信用金庫
砺波支店支店長
TEL 3 3 - 5 6 7 7
FAX 3 3 - 2 1 3 7
事務所 砺波市新富町5-43
自宅 高岡市来町